

「森の探検隊」楽しみ方



1 「森の探検隊」とは

各班で一致団結しながら自分たちで決めたポイントを自由に探検することで、五感を感じて森林を楽しんでもらうことを目的としている。

展望台の周囲を中心に、探検ポイントが23箇所設定されている。各ポイントで問題や問いかけが書かれた指令書を読み、答えについてみんなで考え出した意見を記録する。体験時間は1時間 45 分。



2 班編制

事前に班を決めて、協力しながら行動する。(一班5~6人程度)

各班にヒントを出すインタープリターが同行する

3 班の役割分担(5 人の場合)

各班でそれぞれ役割分担をしておく。必ず何かの役を受け持つ。

リーダー(1名)・・・ポイントを回る順番等を決定し、班を導く

記録係(1名)・・・探検ノートに必要事項を記録する(筆記用具、クリップボード)

カメラ係(2名)・・・指令書を解く手がかり等、気になったものをカメラに収める(カメラ)

採集係(1名)・・・ポイント付近で見つけたものや道中で気になったものを採取する、後で戻すので記憶力重要(ビニール袋)

4 班による事前打合せ

各班で、探検ポイント表、探検マップを基に、どのポイントを探検するかを決めておく。

また、各班の探検隊名も決めておく。

「探検ポイントの選定方法」

- ① 探検するポイントを、別紙の『森の探検隊 探検ポイント』及び『探検 MAP』から、各班で相談して選定する。
- ② 1つの班で選定するポイント数は、基本5ポイントで、時間に余裕があれば、追加(3ポイントまで)のポイントも探検する。(合計最大8ポイントまで)
- ③ ポイントの5-1番を選ぶときは、5-2番も選ぶ。
- ④ ポイントの6番を選んだ場合は、A か B のどちらか1つを選ぶ。

5 探検ポイントで行うこと(班行動:1ポイント所要時間10分程度)

- ① 見つける:探検マップをたよりに、ポイントのある場所を見つける。
- ② 読む:ポイントに「指令書」が書いてあるので、声を出して読む。
(意見が少ないようなら、早めにヒントを見る。)
- ③ 考える:指令はみんなで考え、意見を出し合い、探検ノートに記録する。
- ④ 写真を撮る:答えに必要となる物、気になる物があれば写真を撮る。
- ⑤ 採取:答えに必要となる物、気になる物があれば採取する。(採取したものは後で元の場所に返すので、場所を覚えておく)
- ⑥ 集合:予定していた探検ポイントを回り終えた場合は、決められた集合場所に時間内に戻る。

オオクワガタの棲める森づくり

(探検ノ一ト)

年 月 日 ()

箕面国有林 273 林班 (エキスポ'90 みのお記念の森内)

探検隊名 _____

隊員名

隊長 ()

記錄係 ()

カメラ係 ()

マップ係 ()

予備ポイント

ポイント番号 名称

● 指令書の問題

● ヒント

探検隊員の推理（メモ）

サポーターから聞いたこと

ポイント付近で見つけたものなど

ポイント番号 名称

● 指令書の問題

● ヒント

探検隊員の推理（メモ）

サポーターから聞いたこと

ポイント付近で見つけたものなど